



しあわせの 架け橋

2005. 5
第3号



合併記念 第1回 西条市社会福祉大会開催

記念講演



講師 女優“久里千春”さん

記念式典



施設・作業所展示販売



参加施設・作業所

萩の里／さくらんぼハウス／ちゅうりっぷ／道前育成園／
東予学園／希望の家／ふれあい作業所／あけぼの福祉作業所

平成17年1月30日（日）西条市社会福祉協議会の合併記念として、西条市総合文化会館において市内福祉関係者900余名の参加を得て、第1回西条市社会福祉大会を開催しました。

記念講演には、女優の久里千春さんをお迎えし、歌と楽しいお話で第1回の大会を盛り上げていただきました。

合併により地域福祉の重要性は益々高まってきます。本大会を契機として心のかよう福祉のまちづくりに向って新たな一歩が踏み出せたと思います。

発行：社会福祉法人 西条市社会福祉協議会 西条市周布 606-1 東予総合福祉センター内
TEL 0898-64-2600 (代)・FAX 0898-64-3920

会長就任あいさつ



西条市社会福祉協議会

会長 塩出 皓治

平成十二年六月に社会福祉事業法が社会福祉法へと改正され「措置行政」から市町村を基盤として、福祉サービスマスターの利用者の利益と保護と言う視点から、在宅福祉サービスマスターを軸にした地域福祉の推進へと構造改革が行われ、地域福祉は、児童福祉・障害者福祉・老人福祉等の分野を並列的に考えるのではなく、横断的に統合する新しい社会福祉サービスマスターのシステムとしての地位と役割が与えられています。このような状況の中で、社会福祉協議会は社会福祉法第一〇九条で、地域福祉を推進する事を目的とする団体であると規定され、又事業の一つとして、社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助が規定されていることは、まさに「住民主体の社会福祉協議会」の実現・実践が求められている所であります。

ご案内のように昨年十一月一日に旧西条市・東予市・丹原町・小松町の各社会福祉協議会が合併し、新西条市社会福祉協議会が誕生いたしました。私、今年三月一日付けにて会長を拝命致しました。もとより浅学非才であります。二十三年間、旧小松町行政に身を置かせて頂き、地域住民の皆様には大変なご厚情を頂きました。そのご恩に報いる為にも地域福祉発展、推進に微力ながら努力を傾注していく覚悟であります。

西条市社会福祉協議会では、ふれあいのある福祉のまちづくりを進めるため、市民総参加の福祉活動を目指して会員制度を実施し、年毎に充実した福祉事業を推進しております。どうか本会の趣旨をご理解頂きご賛同を賜りまして、本年もより充実した福祉事業を推進していく為に、貴重な財源としての会費の納入につきまして、格別なるご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。会長就任の挨拶とさせていただきます。

役員・評議員紹介

理事会・評議員会において西条市社会福祉協議会の役員及び評議員の選任を行い新役員、評議員が決定いたしましたのでお知らせいたします。今後ともよろしくお願い致します。

評議員

丹	高	秦	塩	丹	理事	越	政	寺	副会長	塩	会	理	菅	菅	三	村	田	檀	高	青	松	竹	久	高	矢	梅
高	木	昭	崎	勝	智	岡	田	幸	黒	出	長	事	野	内	崎	上	坂	上	橋	野	本	島	保	橋	野	木
吉	勇	二	武	敬	實	博	男	越	河	皓	菅	菅	仁	藤	岩	静	ツ	良	美	守	一	中	武	野	徳	
郎		桐	司	村	一	藤	智	和	環	治	菅	菅	美	宗	夫	夫	ル	治	沙	正	郎	チ	市	美	首	
		野	戒	川	章	田	和	昭	見	尾	菅	菅	子	明	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
		章	田	達		義	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			宗	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規	昭	昭	見	崎	菅	菅	子	夫	夫	規	夫	青	子	正	敏	サ	市	子	藤	
			明	夫		規																				

平成17年度社協事業・収支予算概要

収支予算

単位：円

区 分		合計額
經常活動収支	収入	
	会費収入	19,400,000
	經常経費補助金収入	39,239,000
	助成金収入	997,000
	受託金収入	111,467,000
	事業収入	1,725,000
	共同募金配分金収入	17,133,000
	介護保険収入	623,951,000
	障害者支援費収入	34,477,000
	雑収入	427,000
	受取利息配当金収入	10,000
	経理区分間繰入金収入	60,550,000
	經常収入計	912,676,000
	支出	
	人件費支出	624,244,000
	事務費支出	31,494,000
	事業費支出	126,398,000
まごころ銀行支出	500,000	
助成金支出	24,857,000	
負担金支出	2,064,000	
経理区分間繰入金支出	60,550,000	
經常支出計	870,107,000	
經常活動資金収支差額	42,569,000	
財務活動収支	収入	
	積立預金取崩収入	447,821,000
	財務収入計	447,821,000
	支出	
	積立預金積立支出	452,721,000
その他の支出	5,418,000	
財務支出計	458,139,000	
財務活動資金収支差額	▲ 10,318,000	
予備費	410,000	
当期資金収支差額合計	31,841,000	
前期末支払資金残高	0	
当期末支払資金残高	31,841,000	

事業計画

本会は、合併2年度目を迎え、法人組織の基盤強化を図るとともに合併初年度の実績を踏まえ、次に掲げる重点項目に沿った事業を展開し、市民の“健康で幸せな暮らしの実現”に向けて努力を傾注いたします。

1. 法人運営の基盤整備

- ① 社協の経営基盤となる住民会員制度の推進。
- ② 社協活動への市民参加を促進する情報提供。
- ③ 法人運営の基盤となる役員・職員の資質向上。
- ④ 各種関係機関・団体との連携強化。
- ⑤ 本所及び支所機能の充実と連携体制の構築。

2. 地域福祉事業の推進

- ① 支部社協の育成・強化及び連携強化。
- ② 地域福祉活動計画策定への取組。
- ③ 市民の社会参加による地域福祉事業の強化。

3. ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ① 市内の全小中高校を福祉協力校に指定。
- ② ボランティアの養成及び活動支援。
- ③ ボランティア連絡協議会の充実強化。
- ④ 災害ボランティアへの即応体制の整備。

4. 福祉相談・援助事業の推進

- ① 福祉相談機能の充実及び各関係機関との連携。
- ② 相談員の資質向上への研修等実施。
- ③ 生活福祉資金の有効活用。
- ④ 福祉サービス利用援助事業の利用促進。

5. 共同募金運動等の推進

- ① 共同募金運動への積極的協力。
- ② まごころ銀行の運営強化。

6. 在宅福祉サービスの推進

- ① 介護保険事業の充実及び職員の資質向上。
- ② 障害者支援費事業の充実及び職員の資質向上。
- ③ 介護予防・地域支えあい事業の充実強化。
- ④ 在宅介護支援センターの機能強化。

7. その他の事業

地域住民の様々なニーズに対し、住民主体の原則のもと、開拓性、創造性、即応性をもった事業実施に努め、福祉のまちづくりを推進します。

事業内容

通所介護等事業

通所介護事業
身障者デイサービス事業
児童デイサービス事業
生きがい活動支援通所事業
介護予防・地域支えあい事業
配食サービス事業
転倒予防教室事業
家族介護教室事業
実態把握事業
認知症予防教室事業
気道感染予防教室事業
介護予防サービス計画事業
まごころ銀行設置運営事業

生活福祉資金貸付事務事業

居宅介護等事業
訪問介護事業
訪問入浴介護事業
居宅介護支援事業
要介護認定訪問調査事業
軽度生活支援事業
身体障害者居宅介護事業
知的障害者居宅介護事業
児童居宅介護事業
精神障害者居宅介護事業
高齢者生活指導員派遣事業
障害者訪問入浴サービス事業
在宅介護支援センター事業
高齢者生活センター管理事業

法人運営事業

法人運営事業
調査・企画・広報事業
地域福祉事業
ボランティア活動推進事業
ボランティアセンター事業
住民参加型地域福祉事業
福祉相談・援助事業
共同募金配分金事業
老人福祉事業
障害児者福祉事業
児童・青少年福祉事業
母子・父子福祉事業
福祉育成・援助事業
歳末たすけあい配分金事業



17年度社協会費納入のお願い

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法に明記された、市民による市民のための民間福祉団体です。その公共性の高さや重要性から全市町村に設置され、民間の立場から地域福祉事業を実施しています。

西条市社会福祉協議会では、ふれあいのある福祉のまちづくりを進めるため市民総参加の福祉活動を目ざして会員制度を実施しております。皆様がたのご理解ご支援によりまして年毎に充実した福祉事業を推進しており、厚くお礼申し上げます。

昨年11月1日に2市2町社協合併を致しました。そのため、会費額や納入時期等がこれまでと異なる地区もありますが、本会の趣旨をご理解いただき、本年も福祉事業を推進していくための貴重な資金として、会費納入につきまして格別なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

*** 年間会費額 ***

一般会員	500円
賛助会員	1,000円～
団体会員	2,000円



あたたかい善意をありがとうございました!!



～東予総合福祉センターにて目録の贈呈が行われました～
写真左・丹 郁二小松郵便局長さん 右・塩出 皓治会長

三月二十八日(月)に財団法人四国地方特定郵便局長会協会(石原力也理事長)から、車椅子六台を寄贈していただきました。協会の愛媛県東予地域を代表して丹郁二小松郵便局長さんより塩出会長へ「小松支所のデイサービス等を利用していただいているお年寄りのために役立てて下さい」と目録が贈呈されました。寄贈していただいた車椅子は大切に活用させていただきます。心よりお礼申し上げます。

『お年寄りに喜んで欲しい!と
“車いす”をいただきました!』

心配ごと相談所からのお知らせ



下記のとおり心配ごと相談所を開設しますので、お知らせいたします。生活上の悩みなどを一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。相談員がよりよい方法を助言いたします。



西条支所

場 所：総合福祉センター
開設日：毎週月曜日から金曜日
【13時から16時】
※祝祭日は除きます。

東予支所

場 所：東予総合福祉センター
開設日：毎週月曜日・金曜日
【午前9時から12時】
※祝祭日は除きます。

丹原支所

場 所：丹原福祉センター
開設日：毎週火曜日
【午前9時から12時】
※祝祭日は除きます。

小松支所

場 所：小松公民館
開設日：月3回(5日・15日・25日)
【13時から16時】
場 所：小松農村環境改善センター
開設日：月2回(10日・20日)
【13時から16時】
※相談日は変更がありますので事前にご連絡ください。




ぬくもりボランティア福祉サービス協力会員・利用会員募集!!

ぬくもりボランティアは、地域で困っている人に対して地域で助け合おうというものです。協力会員が利用会員宅へ訪問してサービスを行い、その内容や、時間に応じて利用会員が料金を支払うしくみです（下記の表参照）。

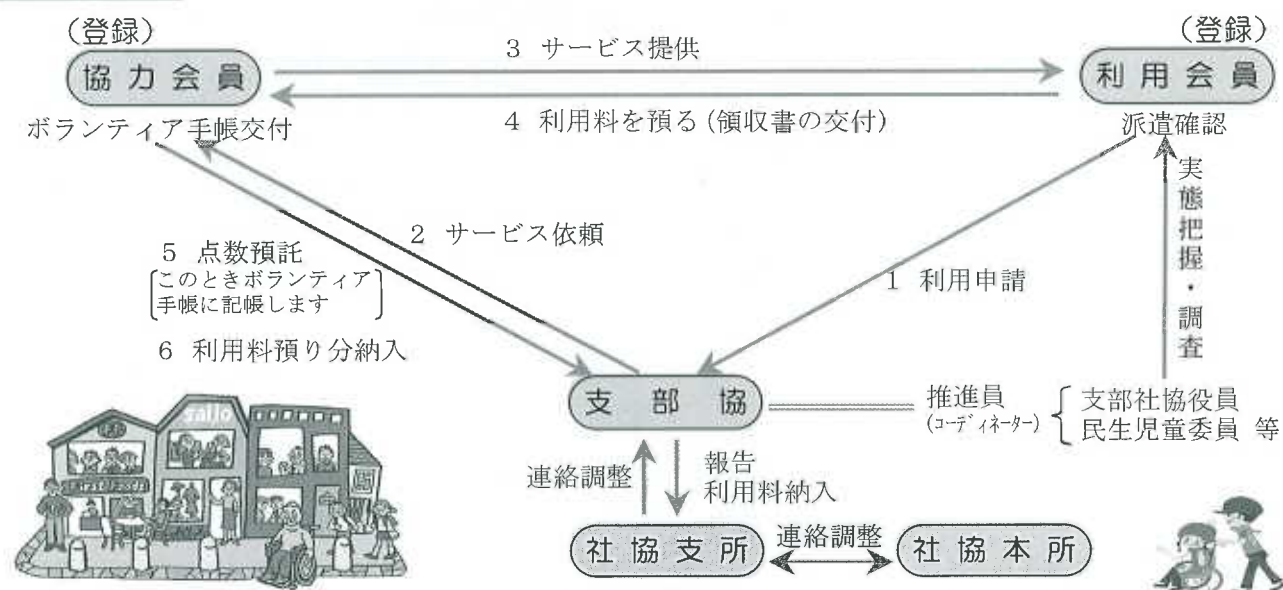
- ・「協力会員」は、提供したサービスを点数に換算して預託します。将来預託した点数を利用してサービスを受けることができます。
- ・「利用会員」は、日常生活に支障をきたしている高齢者の方や、障害者、母子、父子世帯等の方が希望するサービス（下記の表参照）を受けることができます。

無理のない程度で、何からでもできることからやってみようと思う方は協力会員として、「話し相手が欲しい」「介護や家事などのサービスを受けたい」という方は利用会員として登録をして幸せなまちづくりに参加してみませんか。

西条市社会福祉協議会では、協力会員（サービス提供者）・利用会員（サービス利用者）を募集いたします。

 サービス内容	協力会員が受ける 預託点数 (1時間あたり)	利用会員が支払う 利用料 (1時間あたり)	
介護に関するサービス	食事介助・通院及び外出介助・入浴介助等	3点	300円
家事に関するサービス	洗濯・掃除・買い物等	2点	200円
相談他サービス	代筆・代読・話し相手等	1点	100円

しくみ



※ 協力会員の方は、ボランティア保険に加入（市社協負担）しますので安心して活動していただけます。

軽度生活援助員さん募集!!

介護保険サービスの対象とならない外出時の援助・草引き・庭木などの手入れ・軽微な修繕・大掃除などの日常生活に必要なサービスをするお仕事です。

資格はなくても大丈夫です。やる気のある方を募集いたします!!

時給 900円



◎ぬくもりボラ&援助員さん募集についての 詳しいお問い合わせは下記までお願いします。

西条市社会福祉協議会 TEL 0898-64-2600





西条市 在宅介護支援センターのご案内



高齢者の地域での自立した生活を応援します！！

「西条市在宅介護支援センター」は西条市から委託をうけて西条市社会福祉協議会が開設している基幹型在宅介護支援センターです。

高齢者の方や在宅で高齢者の介護をされているご家族の方が安心して生活できるよう、在宅介護に関するあらゆるご相談をお受けしています。

利用料は、無料です。また、プライバシーは厳守しますので安心してご相談下さい。

こんなことをしています

- ◇ 介護保険や福祉サービスについての相談
- ◇ 高齢者・家族の方を対象にした教室の開催
- ◇ 介護方法・福祉用具についての相談



その他にも・・・

- ・地域型支援センター（市内8箇所）との連携・調整
- ・地域での生活が豊かなものになるよう福祉・保健・医療の実務者や民生児童委員等で構成された地域ケア会議をおこないます。

平成17年度教室開催のお知らせ

※プログラムは、講師等の関係で一部変更になることがあります。

いきいき高齢者づくり教室

* 内 容 *

自立の高齢者の方を対象に心身の健康や生活の質を高めることを目的として、講話や交流をおこなう教室を6月から1月まで毎月2か所でそれぞれ8回開催します。

- 第1回(6月) 「老化について」
- 第2回(7月) 「地域の社会資源について①～介護保険～」
- 第3回(8月) 「地域の社会資源について②～福祉サービス～」
- 第4回(9月) 「地域の社会資源について③～高齢者施設～」
- 第5回(10月) 「認知症(痴呆)について」
- 第6回(11月) 「楽しい介護講座」～三好春樹先生の講演～
- 第7回(12月) 「歳をとっても趣味の時間を～生きがいがづくり～」
- 第8回(1月) 「ゆたかな老後をもたらすために」
～笑いについてと寄席を開催～

* 日 時 *

- ・第1水曜日 西条市総合福祉センター
- ・第3水曜日 東予総合福祉センター
- ・13:00～15:00

* 対象者 * 65歳以上の高齢者の方

* 費用 * 無料



いきいき家族介護者づくり教室

* 内 容 *

家族介護者の方を対象に介護に関する知識や技術について講話や交流をおこなう教室を7月から11月まで毎月2か所でそれぞれ5回開催します。

- 第1回(7月) 「老化について」
- 第2回(8月) 「地域の社会資源を活用しよう①～介護保険～」
- 第3回(9月) 「介護技術について」
- 第4回(10月) 「地域の社会資源を活用しよう②～福祉サービス～」
- 第5回(11月) 「楽しい介護講座」～三好春樹先生の講演～

* 日 時 *

- ・第1金曜日 西条市総合福祉センター
- ・第3金曜日 東予総合福祉センター
- ・13:00～15:00

* 対象者 * 在宅で高齢者を介護されている方

* 費用 * 無料

お問い合わせ・申し込みは・・・西条市在宅介護支援センター
 西条市神拝甲324番地2 西条市総合福祉センター内
 TEL (0897) 56-7836



【ステージ】



西条市ボランティアフェスティバル

【テーマ】“ボランティア？ボランティア！”で感じたこと、学んだことの中から伝えたいことを詩にしました

←シェイクハーツコンサートには作詞者も出演(写真は梅林淳子さん)



入賞者が詩の朗読をしました



ステージでは手話通訳と要約筆記のボランティアさんが付いていました



子どもたちの寸劇や剣詩舞も披露



会場のみなさんと一緒に“幸せなら手をたたこう”



文芸作品の朗読&大型紙芝居は初出場です

《大賞》 波の音
丹原小学校 3年
高橋 理沙子

ザブーン ザブーン
バシヤ バシヤ
ザブーン ザブーン
バシヤ バシヤ
台風のあとの波の音
カンがある
プラスチック
ビニール・ビン
砂浜はぎゅうぎゅう
くるしそう
ゴミ、ゴミ、ゴミ
みんなといっしょに
ひろって あつめて
あつめて ひろって
たくさん、たくさん
山のようなゴミぶくら
でも、
きれいになった砂浜は
のびのび ひろびろ
うれしそう
だから私も友達も
えがおいっぱい
うれしいな
ザパーン ルルル
ザパーン ルルル
すこしやさしい波の音
私もやさしくなりたいな

【体験コーナー】

周布小学校・東予東中学校・東予西中学校・東予高校の学生ボランティアさんが各所で大活躍！



高齢者と車いす



点字



遊びの広場



手話



国際交流



朗読



絵手紙

【福祉の店】

すべて手作り！ボランティアグループや福祉施設のみなさんの心のこもった品々は、できたて、焼きたて、笑顔と一緒にお届けしました！



東予学園生も一生懸命に販売



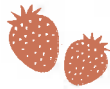
ロビーは大入り満員



名物の蒸しパンは大人気



屋外はテントが並び子どもから大人まで楽しい一日でした



ボランティア講座のご案内



【参加費無料】

どなたでも、お気軽にご参加ください。

2005年春～夏

講座名	日 程	内 容
1.車いす介助講座	A. 5月23日～6月6日 B. 6月20日～7月4日 毎週月曜日 (合計3回) 10時～12時	高齢になると車いすを使う機会が増えます。車いすを押したことがありますか？乗り心地は？少し練習をすればあなたにも車いす介助ができます。一緒に練習しませんか。場所/A.東予総合福祉センター(周布) B. 総合福祉センター(神拝)
2.子育て支援講座	5月24日～7月12日 毎週火曜日 (合計8回) 10時～12時 場所/総合福祉センター(神拝)	講師の毛利律子先生は子どもたちが元気に育つことを願って各地で親と子の絆作りの学習会を開いています。変化していく子どもの心の成長を理解する学びを通して、あなたもより良いお母さんになりませんか。【講師コメントは下記に！】
3.読み語り講座	5月25日～6月29日 毎週水曜日 (合計6回) 10時～12時 場所/総合福祉センター(神拝)	あなたは、乳幼児や小学生に絵本を読んだり、お話しをするのが好きですか？ちびっ子文庫の片山真智子先生、光の子文庫やお話しポケットの先輩ボランティアさんがお話しの小道具やパネルシアターを使って実演したり、お話しのコツを教えてください。
4.地域お助け講座	5月20日～7月14日 初め2回金曜日と毎週木曜日 1時半～4時 (合計10回) 場所/東予総合福祉センター	あなたの住んでいる地域はどんな所ですか？どんな方が暮らしていますか？自分の住んでいる地域で何かしたい方、福祉やボランティアに関心がある方はぜひ、ご参加ください。第1回目はNP〇について学びます。【詳細はお問合せを！】

お問合せ・お申し込み先/西条市ボランティアセンター
 本所 TEL0898-64-2600 FAX0898-64-3920
 支所 TEL0897-55-0294 (223) Email toyo-csw@guitar.ocn.ne.jp

ボランティアに関心のある方
 上記の内容に興味のある方
 …年齢性別を問いません。

子育て支援・親と子の絆作り教室

私たち親は子どもが、活き活き、のびのびと育っていくことを願っています。ところが、子どもたちが周りの人との良い人間関係を保ちながら成長していくことが、困難な状態がよく見受けられます。そんな時、親はどのように子どもに接したらいいのでしょうか。…。私たち大人が子どもの心の成長発達を学び、子どもへの良い関わり方を探っていきましょう。また、子どもの現状を話し合ったり、体験を語ることによって、お互いの心を癒したり、他の方の歩みから学び取ったりすることも多いと思います。人の話を聞くことで自分の心が揺れ、揺れる心を語ることで新しい何かに気づいたり…、自分が変わってくることにつながることもあります。…。子どもたちが自己肯定感を高めることができ、生きる力を得ることができれば、子どもは活き活きと生き、のびのびと育っていくに違いありません。(毛利)

絵手紙講座終了

神拝の総合福祉センターで開催した絵手紙講座が終了しました。これからは、ボランティアグループとして学習や活動をします。これを機会として地元で絵手紙ボランティアさんの輪が広がりますように！



HOT TIME



講座の様子

この日は、バレンタインデーをテーマにした絵手紙を作りました。絵を描くほかに、ダンボールや、チョコレートの包み紙も使って、また一工夫。皆さんとてもまじめな表情で、でも楽しみながら工夫していらっしゃいました。

西条市ボランティア連絡協議会スタート

旧2市のボランティア連絡協議会の代表者が昨年11月の市町合併以降、打ち合わせ会を重ねてきました。そして、4月より新体制で出発の運びとなりました。東予支部22団体、西条支部18団体、オブザーバー参加3団体となりました。以下、理事の皆さんです。

会 長 / 神野 廣美 (朗読グループ木精)
 副会長 / 藤田 通正 (西条市生きがい研究会)
 副会長 / 渡辺 和恵 (精神保健福祉あやとり)
 会 計 / 伊藤 ユキ子 (西条市精神保健グループ“ふぁみり〜”)

岩田 実 (出逢いの会)、真木キシエ (西条朗読奉仕会)
 高橋伊都子 (西条おもちゃ図書館“ぼけっと”)、武下 道恵 (要約筆記オリブとうよ)
 木村 弘文 (東予点訳サークル)、吉岡 純子 (手話サークルひまわり)

